

令和8年度以降の区立園・学校の入園式・入学式の日程変更について

このことについて、以下のとおり変更することを検討しているので報告する。

1 現状と課題

(1) 始業式の日程

4月6日(春季休業日4月5日まで)※「中野区立学校の管理運営に関する規則」

(2) 入園式・入学式の日程

小学校	中学校	幼稚園
4/6 (始業式同日)	4/7 (始業式翌日)	4/8 (始業式2日後)

※入園式・入学式については慣例上の日程である。

(3) 課題

- ①小学校については、4/1 から 4/6 の間に土・日曜日が含まれると準備期間が実質2日間に限られる。その結果、新入生の受入れ準備(教室環境の整備、個別配慮事項の確認等)を十分に、かつ丁寧に行うことが困難となる。

2026年 入学式までのスケジュール

4/1(水)	4/2(木)	4/3(金)	4/4(土)	4/5(日)	4/6(月)
新体制発足 職員会議 発令式等	入学式準備 1	入学式準備 2	週休日	週休日	入学式

- ②小学校の入学式を後ろ倒しにする場合には、兄弟姉妹の在籍状況に配慮し、中学校と幼稚園の日程と重複しないように調整する必要がある。

2 令和8年度以降の区立園・学校の入園式・入学式の日程

(1) 小学校の入学式

いずれの年度においても準備期間を4日以上確保するとともに、中学校入学式、幼稚園入園式の日程と重複しないよう配慮するため、「**始業式の2日後**」に実施することとする。

(2) 幼稚園の入園式

小学校・中学校入学式の日程と重複しないよう配慮するため、「**始業式の3日後**」に実施することとする。

校種	変更前	変更後
小学校	始業式同日(4/6)	始業式2日後(4/8)
中学校	始業式翌日(4/7)	始業式翌日(4/7)

幼稚園	始業式2日後(4/8)	始業式3日後(4/9)
-----	-------------	-------------

※()内は、2026年度の日付

3 想定される影響と対応策

(1) 新1年生が家庭で過ごす日数の増加による影響

新1年生が家庭で過ごす日数が2日増えることにより、保護者の勤務調整が必要となる場合がある。

【対応策】

- ・日程を早期に周知し、保護者がスケジュールを調整しやすくする。
- ・引き続き、学童保育やキッズ・プラザにおいて新1年生を受け入れる。

(2) 私立幼稚園及び区立・私立保育園のスケジュールとの日程重複

私立幼稚園や区立・私立保育園の入園式等の行事日程と重複する可能性がある。

【対応策】

- ・私立幼稚園長会及び区立・私立保育園長会に対して、日程を早期に周知し、事前に調整を図る。
- ・小学校入学式の時間帯に保護者参加型の行事を設定しないように依頼する。

4 近隣区の状況

(1) 入学式の日程を変更するパターン

地区名	対応
豊島区	始業式の翌日に小学校入学式、2日後に中学校入学式を実施する
千代田区	始業式の翌日午後に小学校入学式、同日午前に中学校入学式を実施する
墨田区	始業式の2日後に小学校入学式、3日後に中学校入学式を実施する

(2) 始業式と入学式の日程を変更するパターン

地区名	対応
練馬区	始業式と入学式を小・中学校ともに1日後ろ倒す
板橋区	始業式と入学式を小・中学校ともに2日後ろ倒す

5 今後のスケジュール(案)

- 令和7年 9月 私立幼稚園長会、区立及び私立保育園長会に周知
- 10月頃 警察、シルバー人材センター、町会連合会、保護司会、民生委員協議会等に周知
- 12月 就学時通知書にて新入生保護者へ予告
- 令和8年 2月 新入生保護者会で周知、学校運営協議会で町会等へ周知
- 3月 在校生保護者・地域関係者へ周知